

平成 26 年度観光誘致対策事業・誘客プロモーション対策事業
外国人観光客誘客用プロモーションツール及びノベルティ作成事業 応募要綱

平成 27 年 2 月 9 日

一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー
会 長 上 原 良 幸
(公 印 省 略)

1. 趣旨

この要綱は、一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー（以下、「OCVB」という）が実施する平成 26 年度観光誘致対策事業・誘客プロモーション対策事業「外国人観光客誘客用プロモーションツール及びノベルティ作成事業」企画コンペティション（以下、「企画コンペ」という）について必要な事項を定めるものとする。

2. 企画内容

募集する企画内容の詳細な内容は、別紙「仕様書」のとおりとする。

3. 提案総額の上限

提案総額の上限は 7,000,000 円（消費税込み）の範囲内とする。ただし、この金額は企画提案のために設定した金額であり、実際の契約金額とは異なる。また、税込金額において 1 円未満の端数が出た場合には、切り捨てとする。

4. 委託期間

委託期間は契約締結の日から平成 27 年 3 月 27 日（金）（予定）とする。

5. 参加資格

企画コンペの参加資格は、次の要件を全て満たす企業又は団体とする。

- (1) 地方自治法施行令（昭和 22 年政令第 16 号）第 167 条の 4 第 1 項の規定に該当しないこと。
- (2) 団体役員に次のいずれかに該当するものが含まれていないこと。
 - ① 破産者で復権を得ない者。
 - ② 禁錮以上の計に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの者。
 - ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成 3 年政令第 77 号）第 2 条第 6 号に規定する、暴力団員もしくは暴力団員でなくなった日から 5 年を経過し

ていない者（以下「暴力団の構成員等」と略記。）

- （３）暴力団の構成員等の統制の下にない団体。
- （４）沖縄県内に本社、支店、営業所等を有すること。
- （５）本事業を運営するにあたっては、必要に応じて事務局と速やかに連携を行うなど、事業を円滑に履行することができる体制が整備されていること。

6. 質問票受付期間

- （１）日時：公募開始日から２月１６日（月）午後３時まで shien@ocvb.or.jp
 - ① 質問票はメールでの受付となり、質問１件に対して１枚の質問書を提出すること。質問書は任意様式とする。
 - ② 回答は、平成２７年２月１８日（水）午後３時（予定）までに、ＯＣＶＢウェブサイトにて行う。

7. 企画審査用書類の提出期限、提出場所

- （１）提出期限：平成２７年２月２４日（火）午後３時（必着）まで
- （２）提出場所：一般財団法人沖縄観光コンベンションビューロー
海外事業部 海外プロモーション課 担当：宮里
〒901-0152 沖縄県那覇市字小禄 1831 番地 1 沖縄産業支援センター２階
- （３）提出書類：「８．提出書類等」に定める全ての書類を、持参又は郵送。
※FAX、電子メール等での提出は全て受け付けない。
- （４）提出部数：５部
 - ※（１）応募申請書については、原本１部とする。
 - ※（２）から（７）については、会社名・個人名を記載、会社印押印がされている原本を１部、会社名・個人名を記載していないものを４部、計５部提出すること。

8. 提出書類等

- （１）企画提案応募申請書（様式第１号）
- （２）会社概要（様式第２号）
- （３）実績表（様式第３号）
- （４）企画提案書
- （５）スケジュール表
- （６）執行体制
- （７）見積書

※ コンソーシアム等、複数の企業により構成される場合、構成企業全ての会社概要・実績表を提出すること。また、会社名・個人名を記載しない４部に関して、企業名を連想

させる内容の記載を行わないこと。

※（４）から（６）について、パワーポイント等にて自由記載とする。

※（５）スケジュール表の委託契約日は、平成 27 年 3 月 2 日（月）以降から仮定して作成すること。

※（７）会社名・個人名を伏せた様式（任意）を使用し、費用等は、詳細に記入すること。

9. 審査スケジュール

（１）審査実施予定日：平成 27 年 2 月 26 日（木）

（２）審査結果通知予定日：平成 27 年 2 月 27 日（金）

10. 審査

（１）審査は、企画コンペ選定委員会による書面審査にて行い、最上位 1 社を選出する。

（２）審査にあたっては、応募社名を伏せた上で、企画審査基準に基づき、慎重に審査する。

（３）プレゼンテーションは行わず、提出された書類のみで審査を行う。

（４）審査結果は、OCVB ウェブサイトにて公表し、応募者への通知はメールにて行う。

11. 審査基準

（１）企画提案内容が趣旨や目的と合致しているか。

（２）見積額が予算の範囲内であり、かつ種類・個数・単価が適切かどうか。

（３）類似業務の実績があるかどうか。また、実施内容を踏まえた業務体制かどうか。

（４）契約スケジュールが適切かどうか。

12. 委託契約

委託契約については、原則として第 1 位入選者と契約を行うものとするが、委託に関し必要な協議が合意に至らなかった場合は、次順位以降の者を繰り上げて、協議の上契約するものとする。

13. その他留意事項

（１）書類提出にあたって使用する言語及び通貨は、日本語及び日本通貨とする。

（２）提出書類の作成等に関する費用は、応募者の負担とする。

（３）提出書類に虚偽の記載をした場合には、応募を無効とする。

（４）提出書類に不備・不足がある場合、審査時の減点対象とする。

（５）書類提出後は、記載された内容の変更は認めない。

（６）提出された書類は返却しない。

（７）審査内容及び経過については公表しない。